



@FUKUCHIYAMA.MIWA



三和分校

みわ分校だより

京都府立福知山高等学校三和分校（昼間定時制）

農業科・家政科

〒620-1442 京都府福知山市三和町千束35-1 TEL/FAX 0773-58-2049

三和分校
農業科

三和分校 農業科 令和8年度1学期の取組



1 4年生課題研究完成に向けて



「ブドウの糖度アップを目指して」

葉の枚数とブドウの糖度の関係調べています。地域のブドウ農家さんにも学びながら、おいしいブドウづくりに挑戦しています

自作の竹パウダーがキキョウの根の成長に与える影響を研究しています。竹の有効活用を目指した取組です。



「キキョウにおける竹資源の有効活用」



「甘長とうがらしの辛みを抑える工夫」

栽培時のストレスを軽減することで、甘長とうがらしの辛みを抑えられるかを研究しています。品質向上につながる取組です。

2 府連盟大会出場に向けて



ビューティフルウィンドウズ活動などの交流活動を通して、人に伝えることの難しさを実感しました。しかし、思いが伝わった時、とてもやりがいを感じました。これからもこの活動を続けていきます。



植物の成長と光の関係に興味を持ち、発表準備を進めています。



『ビューティフル・ウィンドウズ活動』・・・地域の皆さんと協力して花を植え、まちを美しくする、防犯・環境美化活動です。

3 各学年「総合実習」の取組



「総合実習では、4月中旬に定植したキュウリやトマトなどの夏野菜の収穫が始まりました！」

三和分校農業科クイズ！

解答は裏面です。

Q1 下の花は何の野菜になるでしょう。



Q2 下のものは農業科で何と呼んでいるでしょう。

①スコップ ②シャベル
③移植ごて



Q3 下のブドウは三和分校で栽培している種類です。名前は何でしょう。



Q4 下の機械はトレンチャーと呼ばれるものです。何をする機械でしょう。





浦田士温さん(令和3年度卒業)



Q1 現在、どのような農業に取り組んでいますか？

A1 現在は、主に祖父と2人でお米と小豆、万願寺唐辛子にブドウの複合経営をしながら楽しんで農業をしています。まだまだ農家としては未熟なため、日々昇進して頑張っております。

Q2 高校生の頃に、頑張っておけばよかったと思うことは何ですか？

A2 特にありません！と言いたところですが、資格取得だけはしっかり取っておけばよかったと思いました。例えば、危険物取扱者乙4 など物を扱うのに、必須となってくるような資格は、4年間の間に取得しておけばよかったなと感じています。

Q3 三和分校の後輩たちへメッセージをお願いします。

A3 私は三和分校に入る時、農業大学校に合格する事を目標に入学しました。他の学校に比べてゆったりとした4年間でしたが、私にはそれが合っていました。友達と笑い合い、勉学に励み、自分の将来の目標をより明確にできる時間になっていたと思います。この4年間の間に上手く使いこなせるかが将来を決める鍵となります。完璧でなくても良いんです。ゆっくり確実に成長していきましょう。

『5月～6月のトピックス！』

●バドミントン部京都府大会『部活動』



6月7日(日)、定時制通信制体育京都府大会バドミントン競技が行われ、本校から5名が出場しました。日頃の練習の成果を発揮し、**男子ダブルスで見事第3位に入賞**しました。その他の生徒も最後まで粘り強くプレーし、それぞれが健闘する姿を見せられました。今後のさらなる活躍が期待されます。

●第1回みわの日『全学年』

5月29日(金)に**第1回「みわ(30)の日」**を実施しました。「自分を知る」をテーマに、音楽ユニット「**ウバラッシーモ**」をお招きし、迫力ある演奏を鑑賞しました。生徒たちは普段触れる機会の少ない生演奏を楽しみ、音楽の魅力を体感しました。心豊かな時間を過ごすとともに、**自分自身やこれらの生き方**について考える機会となりました。



●販売実習『家政科』



5月30日(土)、**家政科**では、今年度初めての**販売実習**を実施しました。PTA総会終了後、保護者の皆様を対象に、生徒たちが製造した「**マーメイドタルト**」を販売しました。生徒たちは接客や会計にも取り組み、多くの方に購入していただきました。**実践的な学び**を通して、商品づくりから販売までの流れを学ぶ貴重な機会となりました。

三和分校の『体験セミナー』は令和8年8月6日(木)午前中です！(授業体験・学科説明・実習体験)